



# 多様性が生み出した 「アメリカ音楽」の魅力



## 「ロックンロール」

リズム&ブルースにカントリーミュージックが融合した「ロックンロール」は、アメリカから世界へと広がりを見せ、やがて「ロック」へと移行していきました。

## 🇺🇸 R & Bとカントリーが融合したロックンロール

1950年代にアメリカで誕生したロックンロールは、アフリカ系アメリカ人が生んだリズム&ブルース（R&B）に、白人の音楽として生まれたカントリーミュージックが融合したポピュラー音楽です。シンプルなメロディやコードと8ビートのリズムを基本にした音楽で、ダンスなどのパフォーマンスを伴うのが特徴です。音楽ジャンルとしてのロックンロールという言葉を定着させたのは、ラジオDJのアラン・フリードだと言われています。1951年に始まった自身の番組に「ムーンドッグズ・ロックンロール・パーティ」という名前を付けて、それまでR&Bと呼ばれていた音楽をロックンロールと呼んで積極的に放送し、白人の若者たちを中心とする層に広めていきました。

## 🇺🇸 ロックンロールの衰退と「ロック」への移行

チャック・ベリーやリトル・リチャードといったスターが次々と誕生し、ロックンロールは1950年代半ばにかけて全米で爆発的な人気となりました。ロックンロールミュージシャンの中でもエルヴィス・プレスリーの人気は高く、キング・オブ・ロックンロールと称され、後進のアーティストたちに大きな影響を与えました。しかし、人気ミュージシャンの事故や事件などが重なったことをきっかけに、ロックンロール人気は1950年代末から一気に衰退します。1960年代に入るとアメリカでもビートルズ旋風が起き、時代はロックンロールからロックへと移行していきました。



### ロックンロールのミュージシャン

#### チャック・ベリー (1926 - 2017)

シンガーソングライターでありギタリストでもあるチャック・ベリーは、ロックンロールの創始者のひとりであり、「ロック界の伝説」、「ロックンロール最初期のギター・ヒーロー」と称されています。ビートルズやストーンズをはじめとする多くのアーティストに絶大な影響を与えた彼は、ロックの殿堂入り第1号など、華々しい受賞歴を持ち、ロックの歴史を語る上で欠かすことのできない存在です。

#### エルヴィス・プレスリー (1935 - 1977)

ロックンロールの誕生と普及に大いに貢献したエルヴィス・プレスリーは、18曲ものビルボードNo.1シングルを誇る、史上最も売れた音楽家の一人です。「監獄ロック」や、「ブルー・ハワイ」、「好きにならずにいられない」など数々のヒット曲を生み出した彼は、俳優としても知られています。活躍の場をテレビや映画へも広げていき、その類い稀なスター性で爆発的な人気を得て、全米から世界へとエルヴィス旋風を巻き起こしました。



### ロックンロールの名曲

#### ジョニー・B.グッド

1958年にチャック・ベリーのシングルとしてリリースされた『ジョニー・B.グッド』は、ビートルズ、ザ・ビーチ・ボーイズ、エアロスミス、ジミ・ヘンドリックスなどさまざまなアーティストにカバーされています。1985年の公開された映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』で、過去へタイムスリップした主人公が演奏する曲としても印象が強く、ロックンロールファンだけではなく誰もが知る名曲です。

#### 監獄ロック

エルヴィス・プレスリーが1975年にリリースした『監獄ロック』は、プレスリーの主演映画としては3作目となる同名の映画の主題歌で、作詞作曲は、ロックンロールの大定番曲『ハウンド・ドッグ』の作者である、ジェリー・リーバーとマイク・ストーラーが担当しました。全米チャートでは7週間にわたり1位を、全英チャートでも史上初のシングル・チャート初登場で1位を獲得し、世界中の著名なアーティストにカバーされています。



### ロックンロールと若者の熱狂

校内暴力をテーマにした『暴力教室』という映画に『ロック・アラウンド・ザ・ロック』という人気曲が使われヒットしたことから、ロックンロールは、ティーンエイジャーの非行や不良、暴力といったイメージと結びついていきます。恋愛や車、喧嘩など若者の文化を歌詞にし、エレキギターやピアノ、サクソなどの楽器を使い単純なメロディとコードで演奏され、叫ぶように歌うロックンロールは、大人への反抗や自由の象徴として当時の若者たちを熱狂させました。

